

年度評価シート（令和2年度）

課名 障害福祉企画課

施設の名称 静岡市清水なぎさホーム	指定管理者名 社会福祉法人 静岡市しみず社会福祉事業団									
1 履行状況										
業務仕様書及び事業計画書に従って概ね適切に履行されている。										
(1) 維持管理業務										
①健康診断、医療管理業務										
<ul style="list-style-type: none"> ・毎月の体重測定に加え、年1回の定期健康診断、結核検診等を実施し、利用者の健康管理が適正に行われている。 ・新型コロナウイルス感染症対策として、施設利用時に検温及び体調確認を行っている。 										
②危機管理、防災対策										
<ul style="list-style-type: none"> ・防災マニュアルに則り、年3回の総合防災訓練及び年9回の事業所単位での訓練を実施し、利用者の安全確保に努めている。 ・安否コールシステムにより非常時の連絡体制を確保している。 ・施設で発生したヒヤリハット事例の集積と検証により、事故の未然防止に努めている。 										
③建物・設備等の保守管理業務										
<ul style="list-style-type: none"> ・第三者による保守・管理等の業務が適切に実施されている。 ・老朽化等に伴う設備修繕や安全対策として随時修繕を実施している。 ・定期清掃年4回に加え、職員による環境整備を年12回実施している。 										
(2) 施設利用者数 定員20人、契約者数15人（前年度17人）										
<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse; text-align: center;"> <thead> <tr> <th style="width: 30%;"></th> <th style="width: 35%;">開所日数</th> <th style="width: 35%;">利用延人数</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>令和元年度</td> <td>264日</td> <td>3,360人</td> </tr> <tr> <td>令和2年度</td> <td>264日</td> <td>2,974人</td> </tr> </tbody> </table>			開所日数	利用延人数	令和元年度	264日	3,360人	令和2年度	264日	2,974人
	開所日数	利用延人数								
令和元年度	264日	3,360人								
令和2年度	264日	2,974人								
※新型コロナウイルス感染症の影響による開所日数の減少、利用者の利用控え等により、利用者数は昨年度よりも減少した。										
(3) 事業実施状況										
①施設運営関係										
<ul style="list-style-type: none"> ・利用者の施設利用等に係る各種手続が適正に行われている。 ・個別支援計画に基づき、個々に合った支援がなされている。 ・毎月1回発行する「なぎさだより」や「家庭連絡ノート」、保護者懇談会、個別面談等を通して、利用者とその保護者との連携、連絡調整を図っている。 										
②利用者支援関係										

- ・新型コロナウイルス感染症の影響により外出活動を一部中止したが、季節行事に新たにクリスマス会を加えて活動を充実させるなど、利用者サービスが低下しないため工夫が図られている。
- ・個別送迎や土曜開所、ライフサポート事業を実施し家庭の介護軽減を図っている。

2 市民（利用者）からの意見・要望の内容とその対応状況の評価（クレーム対応等）

利用者からの苦情・要望等については、随時受付し、対応及び今後の再発防止に向けた取り組みを行っている。

3 市民（利用者）へのアンケートや満足度調査の状況評価

(1) 市民アンケート

本施設は、重度の障がいのある人が通所して訓練等を受ける施設であるため、利用者が限定されており、広く市民一般を対象としたアンケートは実施していない。

(2) 利用者満足度調査

施設利用者に対して年1回満足度調査を行っている。アンケート回収率は100%と高い回収率である。質問項目に対し、「はい」と答えた人の割合は90.45%と高い満足度を得ており、職員と利用者の良好な関係が構築されていると評価できる。

4 指定管理者の経理状況の評価

指定管理業務についての収支状況については、新型コロナウイルス感染症の影響を受けたものの、その影響を除けば概ね予算のとおりにより執行されており、良好である。節電のための消灯や温度・湿度の管理に努めるとともに、日用品や消耗品は必要な分をその都度買うなど経費削減に努めた。また、感染症防止対策費用の捻出のため、助成金申請のほか、寄付事業等に応募し、マスクや消毒用アルコール等を確保している。

5 総括的な評価（課題事項・指摘事項及びそれらの改善状況 など）

前年度事務事故発生の有無	無
前年度モニタリング調査における改善協議事項の有無	無

新型コロナウイルス感染症の影響により、計画していた事業を変更することとなったが、感染防止対策を図りながら工夫を凝らした事業が実施されており、良好な結果であった。

施設の保守・点検等も必要な維持管理が適宜なされており、職員研修においては多様な研修が実施された。

財務運営についても、新型コロナウイルス感染症の影響を除けば概ね予算通りの施行となり、健全な状態である。

利用者満足度調査からも利用者との良好な関係がうかがえる。今後も利用者の意見等を随時取り入れ、引き続き良好な施設運営を維持していくよう努めていただきたい。

施設利用者については、実習生の受け入れや医療的ケアへの対応など積極的な様子が見える。引き続き定員確保に向け特別支援学校との連携を図り、実習生の受け入れを実施していただくとともに、要望の多い医療的ケアへの対応など利用者の特性・ニーズに応じた対応が可能となるよう検討を行っていただきたい。